

バンブー

海外発電事業の拡大から 2015/12 通期は増益の見通し

タイ | 石炭事業 | 業績レビュー

BLOOMBERG BANPU:TB | REUTERS BANPU.BK

- 2014/12 通期は売上高が前期比 0.8%減の 1,021.2 億 THB、純利益は同 15.3%増の 26.8 億 THB となった。
- オーストラリアの石炭事業は同 10.7%増と好調。一方、発電事業は海外への進出が加速し、収益の拡大が注目される。
- 2015/12 通期の市場予想は、売上高が前期比 6.2%減の 958 億 THB、純利益が 41.1%増の 37.8 億 THB である。

What is the news?

2014/12 期は売上高が前期比 0.8%減の 1,021.2 億 THB となった。オーストラリアの石炭事業は堅調であったが、インドネシアや中国等その他の地域は価格下落やコスト増で減収減益となり収益を押し下げた。ただし、前期に計上した為替差損や管理費等の反動減で、純利益は同 15.3%増の 26.8 億 THB となった。

セグメント別では、主力の石炭事業はインドネシアの売上高が同 5.7%減の 637 億 THB、発電事業の主力地域である中国では、売上高が同 7.0%減の 54.7 億 THB であった。一方、オーストラリアでの石炭事業は同 10.7%増の 310.6 億 THB と好調だった。

How do we view his?

2015/12 通期の市場予想は、売上高が前期比 6.2%減の 958 億 THB、純利益が 41.1%増の 37.8 億 THB である。2015 年から 2016 年にかけて新たにラオスに石炭燃料の火力発電所を建設しタイ国内に電力供給を行う。2015 年度の設備投資は引き続き海外市場に注力する計画。同社の海外進出先はインドネシア、オーストラリア、中国、モンゴル、日本などのほか、ラオスにも事業を展開している。建設中の Hongsa (ラオス) 発電所が今年本格的に稼働される予定で 2015 年にも 3.4 億 USD の設備投資をする計画。2015 通期の整備投資額は 5.68 億 USD と 2012-2014 年 3 年間の設備投資額の 83.7%であり、発電事業での収益貢献に期待したい。

業績推移

※参考レート 1THB=3.6242円

事業年度	2012/12	2013/12	2014/12	2015/12F	2016/12F
売上高(百万THB)	117,314	102,944	102,122	95,800	97,365
純利益(百万THB)	8,441	2,325	2,680	3,782	5,318
EPS(THB)	3.11	0.90	1.04	1.40	1.93
PER(倍)	9.34	32.22	27.88	20.71	15.03
BPS(THB)	30.14	26.47	26.25	28.64	29.70
PBR(倍)	0.96	1.10	1.10	1.01	0.98
配当(THB)	1.80	1.20	0.70	0.94	1.17
配当利回り(%)	6.21	4.14	2.41	3.24	4.03

(出所:会社公表資料をもとにフィリップ証券作成、F=予想はBloomberg)

配当予想(SGD) **0.940** (予想はBloomberg)
 終値(SGD) **29.00** 2015/4/29

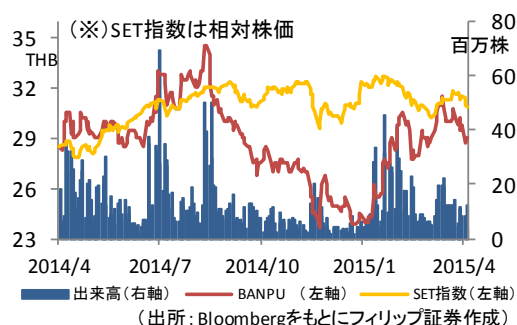
会社概要

1983年に設立したタイ最大の石炭採掘会社。石炭の採掘、燃料用石炭や石炭コークスの生産、石炭火力発電をタイの他、ラオス、インドネシア、中国、オーストラリア、モンゴルをベースに展開する。

タイの石炭採掘場は可採鉱量枯渇のため2008年に閉鎖し、現在はリハビリテーション中(露天掘りした場所の自然環境の修復)。インドネシアでは生産した石炭を、国内のユーティリティ施設ほか日本、台湾、韓国、香港、フィリピンなどのアジア企業やヨーロッパの企業にも提供する。1995年にタイ国電力公社EGATとの合併でBLCP パワー・リミテッドを設立。

企業データ(2015/4/29)

ベータ値 0.95
 時価総額(百万THB) 74,875
 企業価値=EV(百万THB) -
 3か月平均売買代金(百万THB) 301.38
 株価と52週株価レンジ(高安) 22.80 35.25
 0% 50% 100%



主要株主(2015/4) (%)
 1.Thai NVDR CO LTD 6.93
 2.MITR PHOL SUGAR CO 5.58
 3.TME CAPITAL CO LTD 2.41

アナリスト

袁 鳴
 ming.yuan@phillip.co.jp
 +81 3 3666 0707
 北浦 優子
 yuko.kitaura@phillip.co.jp
 +81 3 3668 8664
 庵原 浩樹
 hiroki.ihara@phillip.co.jp
 +81 3 3666 6980

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL:03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: 公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員 庵原浩樹

フィリップ証券 リサーチ部 アナリスト 袁 鳴

フィリップ証券 リサーチ部 アナリスト 北浦優子

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。